

NIFS サテライト通信

第3号 平成22年6月28日



鹿屋体育大学＝NIFS（National Institute of Fitness and Sports in Kanoya）の東京サテライトキャンパスでは、6月7日（月）午後、テレビ会議システムにより鹿屋キャンパスと本キャンパスを結び、経営協議会を開催しました。本キャンパスには、福永哲夫学長や東京在住の学外委員の方々にお越しいただきました。経営協議会の開催に合わせ、財団法人ミズノスポーツ振興財団からの奨学金の贈呈および井上明前理事に対する名誉教授称号授与が行われました。

平成22年度 第1回大学説明会実施

5月30日（日）午後13時30分から、東京サテライトキャンパスにおいて、鹿屋体育大学の大学説明会を開催いたしました。参加者は、入学や編入学を希望する、高校生、専門学校生、大学生及びその保護者の方々でした。昨年に引き続き、始めにアドミッションセンター長の前田明教授による大学紹介や入試概要について説明があり、その後、卒業生による個別相談が行われました。説明会では、大学の事務局だけでなく、卒業生にも協力してもらい、参加者が学生生活や入試に関する質問を気軽にできるような雰囲気づくりを心がけています。



貯筋運動、日本経済新聞に掲載！

“高齢者向け筋トレ講座”このキャッチが、何とも健康や体力低下を気にしている高齢者にうけているようです。6月1日（火）日本経済新聞朝刊（東京・首都圏経済）33ページに大きくとりあげて頂きました。

新聞の効果とはすごいですね。お問い合わせ頂きました皆さま、有難うございました。教室はちょうど折り返し地点。残り半分、頑張ります。

文京ぶ～らぶら

文の京（みやこ）、文京区。区の名称は地名・駅名や複数の旧区の名称からとった、というのが大部分なのに対し、「学問の府」という特徴や性格から名づけられたものだそうです。

今回は湯島天満宮（通称湯島天神）をご紹介します。学問の神様として知られる菅原道真公を祀っている神社です。特に受験シーズンは、合格祈願に参拝に来る受験生で賑わうようです。サテライトから徒歩15分。一度立ち寄ってみては、いかがですか？



今月の一冊

「闇の中の翼たち

ブラインドサッカー日本代表の苦闘

岡田仁志／幻冬舎



本書は、筆者の岡田仁志氏が、約3年にわたり、ブラインドサッカー日本代表の取材を経て書き下ろした作品です。

サッカーを通じて、視覚障害をもつ選手たちが感じる喜び、視覚障害者だからこそ身につけている身体の感覚があります。

ブラインドサッカー日本代表選手たちの視覚障害との出会いやサッカーとの出会いが描かれています。

7月の主な行事予定

- 7月5,12,26日（月） 公開講座「貯筋運動教室」
- 7月20日（火） 公開講座「貯筋運動教室」
- 7月30日（金）～8月1日（日） 集中講義：運動処方論特講

編集後記

W杯では日本代表がベスト16へ進出。サッカーが大好きな私にとっては、眠れない闘いが続いています。

通信スタッフ 津々木